

シミックグループ動物を用いた試験に関する方針

私たちシミックグループは、動物愛護に関する法規やガイドラインを遵守するとともに、動物福祉の精神のもと、当社グループの施設で飼育・管理する動物を用いた試験について以下の「3R」に基づいて実施します。また、「プラス 1R」として、試験責任者あるいは飼育管理者は試験あるいは飼育管理に関する説明責任を果たします。

これらの履行を第三者が検証するものとして、国際実験動物ケア評価認証協会（AAALAC）の完全認証を継続して取得してまいります。

－ 3R の実践 －

1. Replacement（代替法）：

日々進歩する科学技術情報に目を向け、可能な限り代替となる試験法を取り入れます。

2. Reduction（数の削減）：

不必要な実験は実施せず、科学・技術に基づいた適正な動物数を設定し、使用する動物数を削減します。

3. Refinement（苦痛の軽減）：

飼育期間中は快適な飼育環境を提供することで動物のストレス低減に努め、適切な実験計画を立案して動物に不必要な苦痛を与えません。

－ プラス 1R －

4. Responsibility（説明責任）：

試験責任者は、動物を使用する際は必ず計画書を作成し、動物倫理委員会（IACUC）の承認を得ます。飼育管理責任者は飼育環境の状況と改善について IACUC に報告します。

